

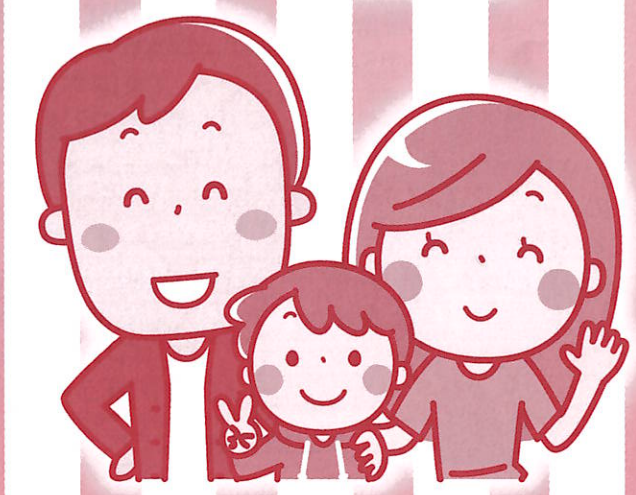
区民と創る台東区の男女平等参画のための情報誌

はばたき21

通信

2017・8

No.34



今どきの家事・育児事情

- 台東区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度
- たいとうのキラッとさん紹介
- 2017男女平等推進フォーラム
- はばたき21相談室

日本の男性の家事・育児時間は少ない

日本の男性の家事・育児への参加は少しずつ進んでいるように見えますが、実際はどうでしょうか。

統計によると、6歳未満の子供を持つ夫の家事・育児関連に費やす時間は、1日あたり1時間7分となっていて、他の先進国と比較してきわめて低水準です。（左頁図1参照）

一方で、子育て期にある30歳代および40歳代の男性は、週6時間以上の就業がそれぞれ14.7%、15.2%となっており、他の年代の男性と比べて高くなっています。（左頁図2参照）

パパとママの理想と現実

男女平等推進プラザでは、松が谷児童館と玉姫児童館の協力を得て、男性保護者対象の講座「パパと遊ぼう！0歳児とのふれあいあそび」を



実施しています。パパが手遊びや歌遊びの指導を受けている間、ママは別室でママ同士のおしゃべりと情報交換の場で過ごします。

この講座の参加者に、家事・育児の分担の理想と現実、そのギャップを埋めるために必要なことについて聞きま

した。結果、理想の分担割合が夫4・妻6に対して、現実には夫2・妻8となかなか厳しい現実がうかがえました。

「パパと遊ぼう！」実施日：平成29年6月10日
回答者：夫6名・妻6名（割合は夫と妻の回答の平均値）

Q1. 家事・育児の分担割合の理想と現実とは？

	夫	妻
理想	4	6
現実	2	8

Q2. 理想と現実のギャップを埋めるために何が必要？



社会の男性育児に対する考えの変化

育児休業を取得する

夫は外で働き、妻は家庭を守るという性別役割の固定観念を持たない

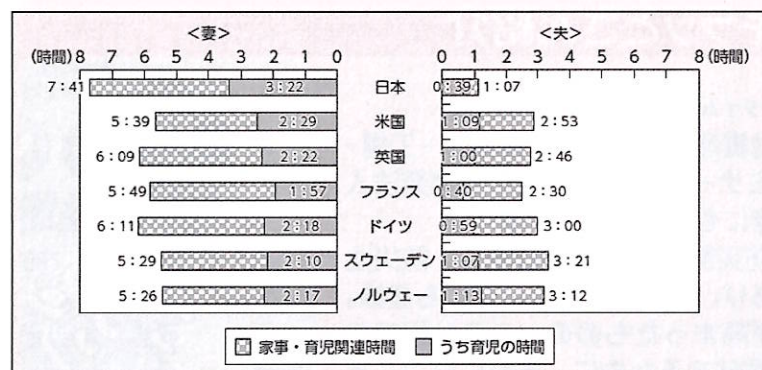
平日の仕事時間を少なくする（夫は休日はよくやってくれる）

言われなくてもできるようにしてほしい

互いの感謝・コミュニケーション

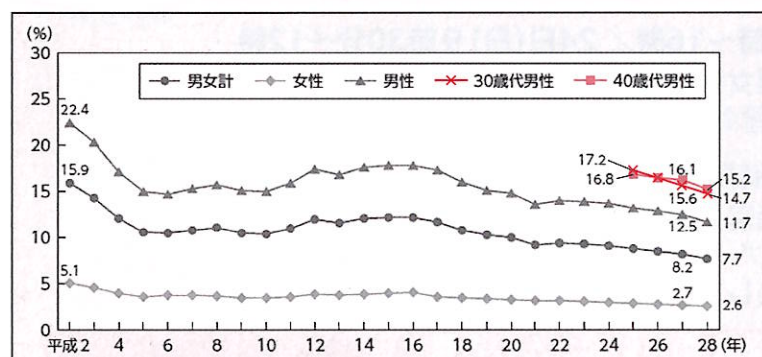


図1：6歳未満の子供を持つ夫婦の家事・育児関連時間（1日あたり、国際比較）

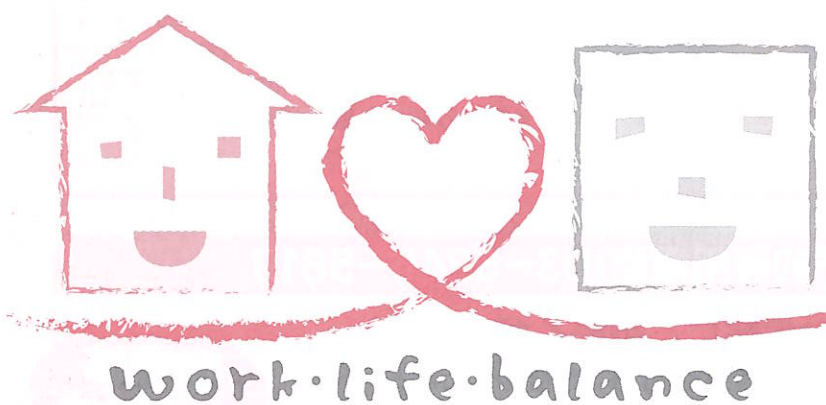


出典：内閣府 男女共同参画白書 平成29年度版

図2：週間就業時間60時間以上の雇用者の割合の推移（男女計、男女別）



出典：内閣府 男女共同参画白書 平成29年度版



台東区ワーク・ライフ・バランス推進企業認定制度～平成28年度は5社を認定しました～

台東区では平成28年度から、仕事と生活を両立しながら、いきいきと働き続けられる職場の実現に向けて、ワーク・ライフ・バランスに取り組む中小企業等を「台東区ワーク・ライフ・バランス推進企業」として認定し、その取組を応援しています。子育て支援・働きやすい職場づくり・介護支援の3つの分野で認定を行っています。

〈平成28年度認定企業紹介〉

企業名	認定分野
株式会社吉徳	子育て支援・働きやすい職場づくり
株式会社グローバルパワー	子育て支援・働きやすい職場づくり
特殊製版ザック株式会社	働きやすい職場づくり
株式会社平岡	子育て支援・働きやすい職場づくり・介護支援
株式会社ウィルド	子育て支援・働きやすい職場づくり

〈詳しくは区ホームページをご覧ください〉

台東区ワーク・ライフ・バランス推進認定企業

検索

たいとうのキラッとさん紹介

すがわら のりこ
菅原典子さん

特定非営利活動法人 リアルタイム地震・防災情報利用協議会

菅原さんの職場は鳥越神社の近くにあり、緊急地震速報（予報）を自治体・工場・病院等、利用者に向けて発信。そのほか、防災セミナーの開催、国立研究開発法人防災科学技術研究所と連携した災害情報の利活用等にも取り組んでいます。

菅原さんは、社会貢献できる仕事に就きたいと防災関連の職場に転職し、防災士の資格も取得。2年前から現職に。台東区民でもあり、災害ボランティアにも登録。「東日本大震災以降、人々の危機管理・防災意識が高まったものの、この分野での女性の活躍はまだまだ。もっと地域とつながり、貢献するために、お役に立つことがあったら、ぜひ声をかけて」と力強いひとこと。



参加費無料

2017男女平等推進フォーラム 9/23(土)▶24(日)

予約不要



ワークショップ
作品展示

講演会

23日(土)10時～16時 / 24日(日)9時30分～12時

場所：男女平等推進プラザ「はばたき21」
(生涯学習センター4階)

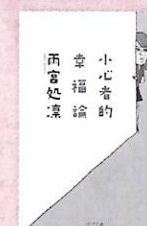
24日(日)14時開演「生きづらさ万歳！～私の居場所はここにある～」

講師：雨宮 処凛さん(作家・活動家)

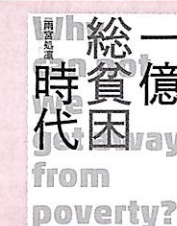
インタビュアー：佐藤 香代さん(弁護士)

会場：ミレニアムホール(生涯学習センター2階)

おすすめ図書案内 講師 雨宮処凛さんの著書から



『小心者の幸福論』ポプラ社
生きづらさをかかえた著者自身の体験を通して、「こうあるべき」という思い込みを脱して、「ダメ」でも「役立たず」でも、生きていて、それでいいのだというメッセージ。



『一億総貧困時代』集英社
「貧困＝自己責任」とされる日本の現実とその構造をさまざまな当事者たちに取材。貧困問題に長く関わり続けた著者が疲弊する個人と社会に訴える一冊。

はばたき21相談室 予約専用電話:03-5246-5819

ひとりで悩んでいませんか？どうぞお気軽にご相談ください。

こころの中のモヤモヤ、イライラや、人間関係、自分の生き方、家族のことなど……どんなことでも結構です。まずはお電話ください。

●こころと生きかたなんでも相談

女性のカウンセラーが相談に応じます。

火・土曜日 10時～16時

水・木曜日 17時～21時

～電話・面接どちらも可(1回50分)～

※面接相談は女性のみ。電話相談はどなたでも

●女性弁護士による法律相談

第2水曜日 13時～16時

第3木曜日 10時～13時

第4火曜日 16時～19時

～面接相談(女性のみ)(1回50分)～

毎月1日から予約受付開始

こころと生きかたなんでも相談は、託児(1歳以上の未就学児)をご利用いただけます。(火・土曜日のみ)

※託児は相談日の1週間前までに予約が必要です。

秘密は
守ります

相談は
無料です

編集・発行 台東区立男女平等推進プラザ「はばたき21」

台東区西浅草3-25-16 (台東区生涯学習センター4階)

電話 03-5246-5816 ※日曜・休館日以外の9時～17時

開館時間 9時～22時

休館日 第1・第3・第5月曜日(祝日にあたる場合はその翌平日)

年末年始(12月29日～1月3日)

ホームページ はばたき21

検索



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用



VEGETABLE OIL INK